



TeruTeru Newsletter

区長 山口照美の

てるてるだより

9月中旬から国勢調査が始まります。大勢の地域の方に、調査員として従事していただきます。ご自宅に調査書類が届きましたら、回答にご協力をお願いいたします。

さて、港区のみなさん、万博にはもう行かれましたか？いよいよ閉幕が近づき、混雑が想定されます。近くなので、夕方からでも楽しめますのでぜひ行ってください。また、港区全域を舞台にした「Let'sみ(ん)なく！デジタルスタンプラリー」も引き続き楽しん

で、健康づくりや港区の魅力を再発見する機会にしてください。

今月号は認知症対策について特集しています。65歳以上の7人に1人は認知症になるというデータがあり、家族も含めるとほとんどの人にとって「自分ごと」です。元気なうちに学び、当事者の感覚や気持ちを知る人や相談先を知る人が港区に増えることで、認知症になっても暮らし続けられるまちになります。認知症の当事者がどうして人の顔を忘れてたり、時間の感覚がなくなったりするのかをわかりやすく教えてくれる『認知症世界の歩き方』(著: 寛裕介他/ライツ社)という本があります。認知症の人の困り感と、ITの活用や接し方の工夫を教えてください。11月15日には認知症の講演会もあります。み(ん)なくと学んで、支えあう港区にしましょう！



海遊館の西はとばに描かれた、素晴らしウォールアートのお披露目セレモニーに参加しました。港区を高潮や津波から守ってくれる防潮堤が港区の新たなフォトスポットに！

令和7年国勢調査を実施します！

- 国勢調査は、令和7年10月1日現在、日本に住んでいるすべての人(外国人も含む)と世帯が対象です。
- 9月20日(土)から順次、調査員がみなさまのお宅に訪問し、調査書類をお配りします。
- 回答は、スマホやパソコンが便利です。※紙の調査書も同封していますので、郵送での回答も可能です。



国勢調査をよそおった「かたどり調査」にご注意ください!!

- ・調査員は、顔写真付きの「調査員証」または「国勢調査業務委託証明書」を持っています。
- ・金銭の要求や預金、収入、負債、銀行口座やクレジットカード情報を聞くことはありません。

▲詳しくは大阪市HPをご覧ください

インターネット回答期間 9/20(土) → 10/8(水)

調査票(紙)での回答期間 10/1(水) → 10/8(水)

いざ、国勢調査!

国勢調査 2025

調査期日 2025年10月1日

昭和100年×港区創100周年

「第17回MINATO 天保山まつり」

ベイエリアで開催!

入場無料

天保山まつり特設サイト▶

テーマ:「五感で体現するミナトク万博」
大阪港で海風に吹かれて1日楽しんでみませんか?!

大阪港で働く船の乗船見学、水上消防艇による海上放水、ステージイベント(和太鼓、吹奏楽、音楽ライブ・阿波踊り、よさこい演舞)、飲食ブースの出店、空飛ぶクルマのイベント等を実施予定
※少雨決行/荒天中止

日時 10月4日(土) 10時~15時30分

場所 築港・天保山エリア
(天保山西岸壁/水上警察署前臨港緑地ほか)

主催 築港・天保山にぎわいまちづくり実行委員会

共催 大阪市高速電気軌道(株)、(一社)大阪青年会議所、ゼリ・ジャパン海の万博プロジェクト実行委員会

問合せ 協働まちづくり推進課(エリア開発推進担当) ☎6576-9978

※空飛ぶクルマのイベント「空クルラボ」の詳細は下記のQRコードからご確認ください。

空を走ろう、もっと自由に

▲特設サイト https://cloud-pass.jp/get/kumin_day

大阪市高速電気軌道株式会社(Osaka Metro) 空飛ぶクルマ推進室 事務局

朝ごはんを食べよう! 9月は大阪市朝食普及月間です

夜更かしすることが多く生活リズムが乱れがちな夏が終わる9月を、大阪市朝食普及月間と決めました。しっかり食べて気持ち良く1日をスタートさせましょう!

朝ごはんを食べるといいこといっぱい!

- ★寝ている間に消費したエネルギーを補給し、体温を上げ、活動する準備が整います
- ★脳のエネルギー源のブドウ糖が供給され、脳の働きが活発になります
- ★毎日決まった時間に朝ごはんを食べることで生活リズムが整います
- ★朝ごはんを食べることで胃腸が刺激され、排便を促します
- ★昼ごはんや夕ごはんでのまとめ食いを防ぎ、肥満を予防します

主食主菜副菜そろった朝食を目指しましょう!



主食

主菜

副菜

問合せ 保健福祉課(保健衛生) ☎6576-9882 ☎6572-9514



大正・港・西淀川 オープンファクトリー-2025開催

大正区、港区、西淀川区のものづくりの工場が特別に公開されるイベントを開催。普段見ることのできない製造現場を間近で見ることができ、機械が動く様子や製品がどのように作られるかを直接体験することができます。

特に親子での参加がおすすめです。子どもたちに普段なかなか味わえない、ものが作られる工程を見てもらうことで、将来の仕事選びの幅が広がるきっかけにもなります!

【港区コースのご案内】

開催日時 11月29日(土) 9時30分~12時頃

開催場所 (有)南齒車製作所 → 成光精密(株)

対象 小学4年生以上(小学生は保護者同伴)

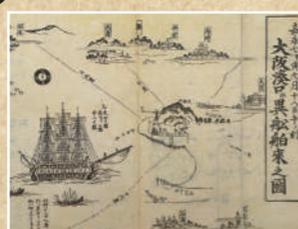
申込方法 大阪市行政オンラインシステムから

申込期間 9月8日(月)~10月10日(金)まで▼



問合せ 総務課(総合政策) ☎6576-9683

広告 掲載広告は大阪市が推奨等するものではありません



画像:「かわら版・新聞江戸・明治三百事件」より大阪湾口江異船来之圖



監修 陸奥賢さん

観光家/ コモンズ・デザイナー/ 社会実験者

港区今昔物語

大阪湾に黒船来襲!

ロシヤ船ディアナ号の衝撃

嘉永6年(1853)6月、ペリー提督の黒船4隻が突如、浦賀沖に現れて開国を迫り、江戸中が大騒ぎになりました。俗にいう「黒船来襲」ですが、じつは翌年(1854)9月18日に大阪湾にも黒船が来襲しました。ロシヤ海軍中将プチャーチン率いるディアナ号です。当時の大阪城代、土屋正寅らが対応し、結局、ディアナ号は大阪上陸を諦めて幕府が交渉の場に指定した下田沖に向かいました。しかしディアナ号が停泊していた15日間ほどは大阪中の誰もが家業そっちのけの大騒ぎだったそうです。ちなみに緒方洪庵の蘭学塾「適塾」の塾生が通訳を買って出ましたが、ロシヤ語とオランダ語なのでお互い通じず、プンで意思疎通は大変だったとか...